

SDGs 「Sustainable Development Goals (エス・ディー・ジーズ)」とは「持続可能な世界」の実現のために国連サミットで採択された目標のことです。

地球上の誰一人として取り残さないことを誓い、「貧困や飢餓の根絶」「質の高い教育の実現」「女性の社会進出の促進」「再生可能エネルギーの利用」「経済成長と、生産的で働きがいのある雇用の確保」「気候変動への対策」などの17の目標が定められています。



大川市で開催された「第3回全国なまざサミット」を経た昨年7月の「なまざの日記念イベント」において、私は「なまざサミットは、歴史文化、自然環境、教育、食育、産業振興、障害者就労、災害対策などをテーマとしており、まさにSDGsだ。今後、吉川市としてはなまざをキーワードにSDGsに取り組んでゆきたい」と述べました。



これは吉川市において公的にSDGsという言葉が使用された最初でした。そうした流れを踏まえ、2019年は「吉川市らしく、市民に分かりやすく、SDGsにしっかりと取り組む一歩目の年」にし、特に「吉川市エネルギービジョン作成」「児童虐待防止」「なまざ産業化による障害者、高齢者就労の促進」などに力を入れて取り組んでゆきます。

現在吉川市では、全村避難が解除された飯館村へ支援職員を派遣しています。また、復興支援「きぼうの桜プロジェクト」を通して、飯館村・榑葉町と共に未来へ歩んでいます。

※きぼうの桜—2008年に若田光一宇宙飛行士と共に宇宙ステーション「きぼう」で宇宙を旅した日本三大桜の種から生まれた桜。千年、二千年の悠久の時を超えて咲き続けることから、被災した自治体が津波到達点に植え、避難の目印として、また、宇宙から見える復興のシンボルとして、子孫たちに残そうとしている。2019年春には吉川市関公園にも植樹予定。

東日本支援



飯館村・菅野村長と

行政運営

組織改編！ 積極的な組織機構の見直し！

- ・「健康福祉部」を「こども福祉部」と「健康長寿部」に分離し、よりきめ細やかな対応を可能に。
- ・「スポーツ推進課」を「教育委員会」から「健康長寿部」に移し、スポーツと健康と長寿の連携強化を。
- ・災害対策や街の安全強化のために「危機管理課」を新設。
- ・「農政課」「商工課」「企業誘致担当」をまとめて「産業振興部」に。

人事充実！

- ・吉川市初となる「女性部長」の登用。
- ・市民との共働の推進役として秘書を「地区担当官」に。
- ・厚労省、農水省から職員派遣。
- ・県の元幹部職員を「参与」として登用。
- ・非常時に市役所内の市民、職員を守るために元警察官を採用。
- ・国、県と連携し災害に対応するために元自衛官を採用。
- ・民間人採用枠を設置。これまでに6人採用。(スポーツ枠含む)

職員力UP

- ・毎年年頭に「市長講話」を開催し、職員と「理念・計画」を共有。
- ・被災地支援を含め、国や県、他自治体へ積極的に職員を派遣。
- ・ファシリテーション能力向上などを目的とした職員研修の充実。

今後も、国や県との連携、女性や若手の活躍、職員研修の充実、民間力の導入などをテーマに行政運営の基盤となる組織・人事の最適化を図ってゆきます！



新春市長講話

市長として ~まちの未来を託されたリーダーとしての責任と矜持を胸に~



吉川市役所

全ての始まりは「現場」から **現場**

一人ひとりから意見を伺い、学識者の見解もしっかりと踏まえます。そして「課題」を浮き彫りにし、到達すべき「理想点」を捉えた上で、現実的な対応を「選択」します。



「理念」ある「まちづくり」 **理念**

そうした「選択」において重要なのは、民間企業と同様「理念」です。

私が掲げる理念は「価値ある未来を、共に」。

「価値ある」とは、ひとつは「何位、何%アップなど、数字で表されるものだけを追い求めるのではなく、市民一人ひとりが幸福を実感できる」こと、もうひとつは「持続可能な社会システムを次世代に贈ることが出来る」こと。そうした未来を「市民と行政の共働」で創り上げようというのが、「価値ある未来を、共に」の意味するところ。この理念の下に、全ての事業を展開しています。



「結果」を出すための「実行」を **実行**

「現場」を踏まえ、「理念」ある「計画」を立てたあとは、「結果をしっかりと出せる実行」を。

ここで重要なのは柔軟さ、バランスです。

スピード速く展開するのか、じっくり時間をかけるのか。押してみたり引いてみたり。ボトムアップか、トップダウンか。小さく生み出すのか、最初から大きく行くのか。

刻々と変わる状況に柔軟に対応しながらも、本質の部分は妥協しない芯の強さ。そうしたバランスが「結果を出せる実行」につながります。

そして、事業終了後も、「現場」からの様々な意見にしっかりと対応し、その事業をさらにブラッシュアップする。そこまで含めて「実行」とします。

そうした「実行」を重ねてゆくことが、「価値ある未来」へとつながるのです。



実行

言語化し、常に「伝える」

「現場」や学識者との意見交換の時はもちろん、「理念」を打ち立てる時や、市の職員と共に事業や予算の「計画」を立てる時、そしてその計画を多くの市民と「実行」に移す時、

市長として常に、自らの考えを、自らの言葉で、しっかりと「伝え」続けることが重要です。

それが全ての基盤となります。

伝える



戦略的に「計画」を重ねてゆく

「理念」の実現には、「組織と事業と予算」を戦略的に編成することが重要です。このリーフレットの中間において、「組織と事業」については記しましたので、ここでは「予算」について。

「予算」の編成で重要なのは「投資的」視点と「持続可能」という視点の2つです。

これから10年、人口が増える予想されており、さらに吉川美南駅周辺や三郷スマートIC周辺などの開発もある、可能性にあふれる吉川市。それは例えば「育ち盛りの子供がたくさんいる家庭」であり、そうした家庭では勉強部屋が必要であったり、食費や学費もかかるように、吉川市もまだまだ未来に向けた投資的予算編成が必要です。

人口が減り、現状維持をどうにか図らなければならない自治体とは違い、人口増・産業誘致による収入増加がある吉川市では、一時的に借入れが増えても、未来に大きなリターンを生み出すような予算編成を、ここからしばらくの間、行ってゆくことが重要です。

次に、「持続可能」とは「お金を支払うこと」と「行政サービスを受けること」のバランスを見定めることです。

私が市長に就任してまもなく、給食費を値上げしました。実に15年ぶりのことでした。給食費はイコール材料費分だけであり、その裏で、人件費や調理費など児童・生徒一人あたり5~6万円ほど市が負担し、給食が児童・生徒に提供されています。

これまで値上げされてこなかった理由は、政治的・選挙的配慮でしょう。しかし、本当にそれで良いのでしょうか？子供達に「栄養」と「品質」がしっかりと管理された給食を提供するには、それなりの金額がかかるわけであり、それを全額市が負担するのではなく、その一部を家庭が負担する中で持続が可能となるのです。もちろん、家庭の状況によっては、様々な支援があり、実質無料となります。

市の循環バスも同じです。以前、無料で走っていた市内循環バスも、10数年前に財政的に維持出来なくなり、廃止となったのは、皆さんご存じのとおりです。

その復活を願う声は私にも届いていますが、持続可能な公共交通システムの構築を目指す私は、無責任に頷くことは出来ません。すでに、年間1300万円ほどを民間バス会社に支払い、交通が不便な地域を運行してもらっているのです。

そうした中私は、様々な自治体の公共交通システムを視察し、専門家にも意見をもらい、「高齢者タクシーチケット配布」を北部・東部からスタートしました。

今後はその事業の効果を検証し、次の展開を考えてゆきます。

なんでもかんでも無料、補助金という時代は終わっています。次の世代にとって継続的な負担としないためにも、持続可能な予算編成が重要なのです。

このように、「持続可能性」をしっかりと見極めながらも、「理念」を持って、未来の為の「投資的」予算を決断してゆかなければならないのです。

計画



小さなことのようにだけど

大きな政策や事業ではないけれど 皆さんの幸せに結びつく 「小さくても大事な事業」。 実現したその数々をお伝えする 「小さなことのようにだけど」。



学校内に設置されていたAEDを外に設置！



サービスセンターコアに「期日前投票所」を設置しました！



「市長とランチミーティング」の時に、生徒から提案された「吉川市の宣伝板の設置」が実現！市内5ヶ所に設置！



他所で使用しなくなった鉄棒、ブランコを棄てることなく「道庭公園」「永田公園」にて再利用！

編集後記

ここまでの活動が本になりました！

「政治への思い」「吉川市の未来」が描かれた

「小さな指がさし示す向こうに 価値ある未来があるように」。



2019年1月17日発売！ お近くの書店、またはネット書店でもご注文可能です。ぜひ、ご一読下さい！

中原恵人プロフィール

なかはらしげと

1970年5月22日生まれ／ふたご座／O型 吉川市在住／家族・妻、二男一女、デイズ(愛犬)

主な経歴 1989年 開成高校卒／1998年 筑波大学第一学群社会学類政治学科卒業 不登校・ひきこもり支援NPO法人理事長 2011年4月より 埼玉県議会議員／2015年3月より 吉川市長 現在に至る

趣味 スポーツ



野球|フットサル|格闘技など

旅



アジアへ

バイク



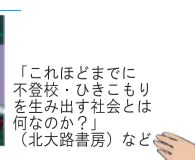
天気の良い日にツーリング

仮面ライダー響鬼



大好き・笑

創作活動



音楽|絵画|文章



「これほどまでに不登校・ひきこもりを生み出す社会とは何なのか？」(北大路書房)など

価値ある未来を、共に

